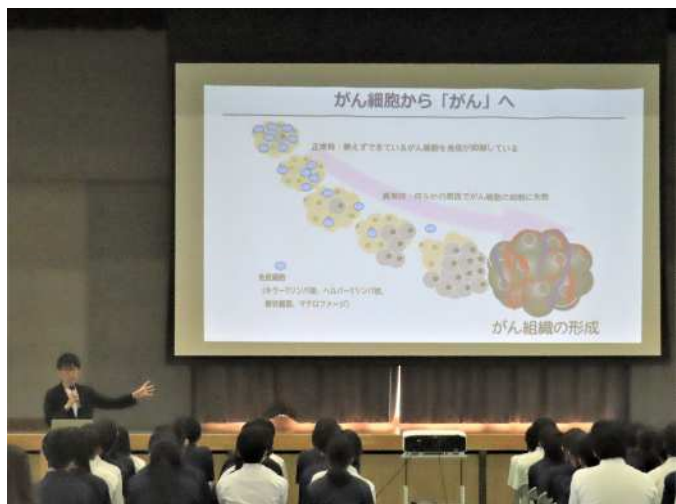


専門の方からのご講義を受け、早期発見早期治療の大切さを知りました。 がん教育 講習会 実施 9月13日(土)

荒川区では、本年度より、東京都立大学及び日本医科大学附属病院と連携し、「外部人材派遣によるガン教育授業を支援する事業」を始めました。そこで本校ではオープンスクールの9月13日(土)、東京都立大学 健康福祉学部 助教 大平 新悟 先生にお出いただき、2年生を対象に「がん教育 講習会」を実施しました。



講義では、がんの予防の仕方、検診の重要性、治療方法とその選択などについてご説明いただきました。今回の講義を通して、がんについて基礎的な知識を得るだけでなく、その病気との向き合う際の考え方を学ぶことができました。そして、早期発見早期治療の大切さを改めて知ることが出来ました。